

関西記念病院

住所	枚方市西招堤町 2198	電話	072-867-0051
病床数	208 床	病棟数	4 病棟

人権センターニュース No. 90 より

オンブズマン活動報告

平成 20 年 5 月 16 日訪問

病院全体

病院側の説明 現在ある病院の隣に 08 年 12 月に完成する急性期と亜急性期の病棟を建設中。病室は全室個室(個室料金はとらない、療養環境加算はある)で隔離室は 3 種類ある。最長 60 日で退院を目指す。うつ患者とそれ以外の疾患の患者を分ける。治療契約を守れる人しか入院できない。治療は不自由や不快を伴うものとする。現在使用中の病棟は退院準備病棟という位置づけで、改修を行う。

前回の訪問(平成 17 年 6 月)で検討事項にあげていた意見箱への回答は掲示、薬は病室をまわって手渡しが行われている。クーラーについては、直接冷風が患者にあたることないよう廊下であり、3 階は屋根の下のため暑かったが、改修によって改善される予定。現在は 6 人部屋が中心だが、4 人部屋になる。ベッド周りのカーテンの設置は検討中。各病棟に作業療法(OT)室を設置する。

(1)人権擁護委員会:意見箱は各病棟と外来に設置、看護部長が回収。意見箱をトイレに置いている理由は、投書しているのが他人から見にくい。意見については苦情委員会で検討され、「意見箱便り」として回答を掲示。人権委員会は精神保健福祉法遵守について、監視委員会を設けての取組みや、投書の中でも見過ごせない事例等を取上げることもある。委員長はソーシャルワーカー。外部の研修に参加した職員が伝達講習をすることもある。

(2)行動制限最小化委員会:設置している。

(3)担当制:病室ごとに担当看護師、病棟ごとに担当精神保健福祉士(PSW)がいる。

(4)診察:診察室はなく、詰所内で行われる。

(5)服薬:職員が病室をまわって手渡し。

(6)外出:閉鎖病棟は 14:30~14:50 に開放病棟につながるドアが開き、1 階の外来の待合や自動販売機の所に行くことが可。その時は病院の出入り口に数名の職員が立っている。院外外出可能な患者は詰所前にあるノートに時間や行き先等を記入し外出。

(7)金銭管理:管理費 105 円/日。申請書を出した次の日に渡される。病院全体で患者の 1/3 が自己管理。鍵付ロッカーは全員分有、無料。

(8)食事の選択メニュー:なし。

(9)入浴:週に 3 回。

(10)面会:各病棟に面会室がある。病棟内でも面会はできる。面会時間は 9:00~20:00。

(11)携帯電話:持込みできない。

(12)院内売店:無。新築の病棟に売店を作る。

(13)医療福祉相談室:外来に「よろず相談室」有。病棟担当 PSW 5 名、デイケア担当 2 名。

病棟の様子

2 階(女性)、3 階(男性)の中央部分に詰所があり、詰所前の扉で閉鎖病棟と開放病棟が分かれていた。病室とデイルームの間の壁やドアに透明の窓があり、ベッド周りにカーテンがない。デイルームや廊下から病室内の様子がよく見えた。

【病室】

ベッドの横や下に私物入れの箱や紙袋が有。外側の窓にロールカーテンが有。窓の左右の両端は鉄柵数本あり、その部分は窓を開けられる。

【デイルーム】

風通しがよい。下から丸椅子をひきだす机が並べられ、腰掛けることの出来る高さの畳スペース、ベンチ型の私物庫が有。私物庫には鍵があり大半は施錠されていた。新聞、文庫本、デイケアの新聞のファイル等が有。相談室、訪問看護、病院にいるセラピードッグについての掲示等が有。

【電話】

開放病棟はデイルーム内、閉鎖病棟は廊下に有。囲いや椅子は無。

【トイレ】

和式、洋式、車椅子等で使える広めのトイレ有。各個室にナースコール、手洗いに石鹸有。開放病棟の洗面台には花がいけてあった。

【浴室】

2・3階共用。10人くらい入れる浴槽と手すり付の浴槽と機械浴があった。シャワーは6台。

【禁煙】

保健所から話しに来てもらったり、1年ほどの準備期間を設けて一旦は敷地内完全禁煙にしたが、敷地外で喫煙する患者がいたので、駐車場に喫煙場所を設けた。

2A病棟(女性 閉鎖)

デイルームに20歳代～60歳代くらいの患者がテレビを見たり、患者同士で話をする等して過ごしていた。デイルーム内に身体的介助が必要な高齢者が少ないように感じたが、看護師によると高齢者もいて、訪問時はベッドで横になっていた、介助つきでトイレに行く患者や、夜間はポータブルトイレを使う患者もいるとの説明。ベランダに洗濯機と乾燥機があり、物干竿にはたくさんの洗濯物がかけられていた。

【隔離室】

詰所内にあり、使用中だった。正面の窓に鉄格子がついていた。ナースコール等はないが、声やドア等を叩くと詰所の看護師にわかる。トイレに囲いが無。室内が丸見えにならないように衝立が置かれ、シールが貼られていた。

2B病棟(女性 開放)

6人部屋に6人入っているのは1部屋、他は半分くらい埋まっている。外出中の患者もおり、病棟内は静かだがらんとしていた。デイルームの畳で横になっている患者がいた。

3A病棟(男性 閉鎖)

【隔離室】

4室。床近くに設置してある手洗い場は室内で流すことが可。小窓をノックして看護師を呼ぶ。小窓には目隠し用のカーテンが有。鉄格子の向こう側にカレンダーや時計が有。

3B病棟(男性 開放)

患者がほとんどおらず、外出中のようだった。

患者の声

2A病棟

「薬剤師が定期的に薬の話をしにきてくれる。聞けば詳しく教えてくれるので安心する」「家族と外出をするためには、ある看護師は『看護師に言ったら主治医に伝える』と言い、別の看護師に言う『直接主治医に言うように』と言われた。このような対応のばらつきにとっても戸惑った。今はとりあえず主治医に言うようにしている」「言葉遣いの荒っぽい職員もいる」「風呂は1階。階段を歩いて移動。年配の人は大変そう」「スタッフは忙しそうなので仲のよくなった患者に話を聞いてもらったり相談することもある。でも退院や、病棟を変わってそ

の患者がいなくなるので、こもってしまう」「自分の症状をスタッフが理解してくれないのがつらい。発作が起こり、点滴をしてくれたら早くよくなるのに投薬とかですませてしまうので、状態が悪くなっても『演技をしている』と言われる」「食事は量もちょうどでいいと思う」「SST の習字は師範を持っている看護師が教えてくれ、とても楽しい」「SST では手芸をしている」「この病棟はいやすい。職員の雰囲気によるものだと思う。だけど、入浴時シャワーを使っていたら後ろに並ばれる。『早くしろ』とまでは言われないがプレッシャーになる」「シャワーが6カ所あり、週3回で、月・金は1時間、水曜は30分で入らないといけない。(略) シャワーを使わず湯船のお湯をすくって洗う人もいる」「隣のベッドの人がうるさくて眠れなくなった。そのことを看護師に言ったら、医師にもきちんと伝わっていたので安心した」「診察は詰所内です」「早く退院をせずとかかっていた病院で通院治療したい」「昼間、することがなく、だら一としていいる」「家族によく電話をする。子どもの世話をするために早く退院したい」

2B病棟

「退院についての話はされていない」「洗濯は入浴の後、何を出したかを書いた紙にサインをして出す。入浴毎に340円かかる」「家族は事務的な手続きに病院に来て、面会をしないで帰って行ってしまふ」「家族は遠くにいて、会いに来てくれない」「食事はご飯が冷めているときがある。昼食には温かい汁物が付く」「お風呂はゆっくり入れない」「ベッドの下の収納ケースに入りきるので、ベンチロッカーは借りていない」「最近食事時間に音楽を流してくれる。とてもよい」

3A病棟

「ベランダは特に風の通りが良く、見晴らしもいいので、この場所が落ち着く、閉鎖病棟では息抜きになる」「使用済みのオムツをベランダや廊下の端に集めて一旦置いている時、ベランダ周辺や室内が臭くなる(職員「汚れたオムツを放り出す患者がいるが、見つけ次第袋に入れて封をして対処している」)」「ここの病院の職員は頑張っている方だと思う。入院にかかる費用も安い」「入院してくる患者は多い。状態の悪い人と一緒に過ごすことはストレスにもなる。反面、自分もこんな風だったのかと改めて思う。状態の悪い人に夜中起こされることもあるので、できれば落ち着いてきた人とは分けてほしい」「お金は自分で管理できる」「食事の時、名前を呼ばれて取りに行く。取りに行くのが遅くなると急かされるので、いつ呼ばれてもいいように待っているが、毎回順番はばらばらなのでいつ呼ばれるかと待っている間、はらはらして落ち着かない」「隔離室に入っていた時、部屋に染み付いた尿臭が辛かった(複数の患者の声)」「隔離室では横になるとちょうど時計が見えなかった。時間を気にするな、焦るなということだったのかもしれない」「診察は詰所で週に1回ある。話を聞いてもらえる。」「ケースワーカーに担当してもらっている」「全館禁煙になった。閉鎖病棟では全く吸えないので、入院する時はきつかった」「8年入院しているがまだ1人で外出ができない。グループでコンビニ等に行くことはある」「診察は週1回。あたりさわりのない話をする」「お金は1週間分持てる」「毎朝9:30から職員と患者で掃除をしている。週に一度シーツ交換を一緒にしている」「ラーメンを作るが、お湯は開放病棟にしかないで、30分の開放時間のうちに作って食べる。夜はお茶や水でラーメン作っている人がいる」「病室外側の鉄格子はないほうがよい」「母が施設入所中。ここの看護師と、保健所の職員とで月1回面会に連れて行ってくれる」「薬は看護師が部屋まで持ってきてくれる」「今の主治医はいい先生。必要なものは月曜日に注文して木曜日に届く。ダメージヘア用のシャンプーしかない。他のシャンプーを選びたい」「財布は夜、詰所に預けている」「誰かが身の回りのことしてくれないと退院しての生活ができない。主治医は一生病院にいたらいという。自分も退院する自信がないのでいようかなと思う。ケースワーカーとはあまり話しをしたことがない」「看護師は部屋別担当、丁寧。食事はおいしい」

検討事項

【観察室の目隠しについて】(3階 男性病棟)

詰所内にある観察室の窓には目隠し用の衝立があったが、窓が大きいため衝立の両端から中が見えた。半裸の患者が詰所内や他の患者が通る廊下から見えた。衝立の数を増やす等、在室する患者の尊厳を守る工

夫の検討をお願いしたい。(病院:常に室内の様子を把握することは、観察室の使用目的やその場所を使用する患者の状態像より必要な機能と考えます。プライバシーに充分配慮しているつもりですが、プライバシーばかりを追求すると本来の観察としての目的より大ききずれ、却って危険です。)

【隔離室について】

隔離室には天井までの高さの鉄格子があり、トイレに囲いが無い。また、複数の患者から「隔離室のトイレが臭い」「食事をするときにつらかった」との声があった。急性症状のしんどい時期を隔離室の中で過ごす患者にとって安心し、落ち着ける環境とは言い難いのではないだろうか。予定されている改修工事には隔離室の設備の改修も含まれるのでしょうか。格子の撤去やトイレの囲いの設置、トイレ周辺の臭いの解消の検討をお願いしたい。(病院:隔離室も上記と同様で、急性期の不穏な患者を収容し治療するという目的に重点を置いた構造です。ただ全保護室が画一的である必要は無いと考えるため新館病棟の保護室は3タイプを準備しました。格子を残した保護室も配しています。患者を治療、看護する人達の安全にも充分配慮すべきと考えます。)

【ベッド周りのカーテン】

ベッド周りにカーテンがないなど病棟全体に一人で落ち着ける場所が少なそうであった。訪問時、院長から説明のあった「統合失調症の患者にとって落ち着きやすい環境」について、新築の病棟、改修後の病棟では期待したい。中でも、今回訪問をした病棟ではベッド周りにカーテンがなく、廊下から室内が見えた。患者のプライバシーを守る配慮から、ベッドサイドのカーテンの設置についても改修の内容に入れて計画を進めることをお願いしたい。(病院:増築後、南館(本館)である開放病棟には改修でカーテンを設置する予定です。北館(新病棟)である閉鎖病棟に関しては全室個室タイプでありプライバシーへの配慮は十分と思われます。しかし、新病棟で治療を行える範囲は限られてくると考えられます。あまりにもかけ離れた病態水準の方については、当院での治療の限界を理解いただくかもしれません。)

【トイレの扉について】(3A病棟)

閉鎖病棟にあった広めの個室の出入口にあるアコーディオンカーテンが、途中までしか閉まらず、患者から「直してほしい」との声があった。安心して使えるように修理をお願いしたい。(病院:カーテンレールの不具合を修理し、対応済みです。)

【診察場所について】

患者から「周りに聞かれたくない内容もあるので、診察室のような部屋で話をしたい」との声があった。診察室の確保や衝立等を使用する等、患者が周りを気にせずに主治医と話せる環境の保障をお願いしたい。(病院:増築後は病棟診察時の環境に配慮し、すべての病棟に個室タイプの診察室を設けています。ただし、当院では他職種医療チームによる治療に病院をあげて取り組んでいます。入院、外来を問わず、医師対患者の1対1関係ではなく、多くのコメディカルが治療に参加することが大切と考えます。この点について患者への理解を促す必要があると思います。)

【入浴について】

入浴の慌しさについての苦情が多かった。(病院:現在も入浴時の混乱を防ぐ為、誘導係が人数調整を行っています。増改築後、開放病棟と閉鎖病棟で入浴時間帯を分ける予定です。更に個室対応の浴室も設けており、よりゆったりとした入浴時間を提供可能となります。)

H20 大阪府精神保健福祉関係資料より

(関西記念病院分)

173名の入院者のうち統合失調症群が124名(72%)、気分障害が27名(16%)、認知症など症状性を含む器質性精神障害が9名(5%)。入院形態は任意入院111名(64%)、医療保護入院61名(35%)。在院期間は1年未満が63名(36%)、1年以上5年未満が51名(29%)、5年以上10年未満が37名(21%)、10年以上20年未満が22名(13%)。(H20.6.30時点)